

瀬戸内現代アートと自然・暮らしを眺める島めぐり

瀬戸内の美術館を訪れる旅3日間

な お し ま て し ま
(直島・豊島・高松)

“現代アートの聖地”として日本だけでなく世界からも注目されている直島。自然の豊かさがとても魅力的な豊島(てしま)。瀬戸内には多くの個性的な美術館が存在します。今回の旅では島々をめぐりながら自然を感じて同時にアートにも触れていただきます。



草間彌生 "南瓜" 写真: 安齋重男

イサム・ノグチ庭園美術館 20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ。庭園美術館は、150点あまりの彫刻作品はもとより、自ら選んで移築した展示蔵や住居イサム家、晩年制作した彫刻庭園など、全体がひとつの大きな「地球彫刻」あるいは環境彫刻となっています。

1日目 昼食 郷屋敷 / 讃岐うどん 江戸時代に建てられうどん屋というよりも、料亭という響きが似合う「郷屋敷」。美しい自慢の庭園を眺めながら食すうどんの味は格別です。

2日目 昼食 小豆島オリーブ園 / 鍋和食 鳥団子鍋を含む身体が温まる和定食のご昼食。瀬戸内海を眺めながらお食事をお楽しみいただけるレストランとなっています。

3日目 昼食 日本料理一扇 / 旬彩弁当 吉野畑のお弁当から現れる色とりどりのお料理をご賞味。ベネッセハウスミュージアム内のレストランとなります。

JRホテル
クレメント高松

高松港近くのホテルにらくらく2連泊していただけます。
瀬戸内海と高松市内を一望するパノラマビューで皆さまをお待ちしております。



ホテル正面玄関

地中美術館

瀬戸内の美しい景観を損なわないよう建物の大半が地下に埋設され、館内には、クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの作品が安藤忠雄設計の建物に恒久設置されています。地下でありながら自然光が降り注ぎ、一日を通して、また四季を通して作品や空間の表情が刻々と変わります。

豊島美術館

瀬戸内海を望む小高い丘の中腹に立地。周囲には美術館建設を機に地元住民が中心となって再生した棚田が広がり、自然と建築、アートが融和した美しい環境をつくりだしています。



美術館の概念が変わる豊島美術館

四国村ミュージアム

うどん店「わら家」の店舗として利用するために徳島にあった古民家を移築したことをきっかけに、主に四国各地に点在していた古民家を次々と蒐集し開村されました。その後、灯台職員の事務所兼住宅であった退息所の移築や建築家・安藤忠雄氏設計の四国村ギャラリーの建設等を経て、現在の四国村ミュージアムへと至ります。

旅行期間	2024年12月19日(木)~21日(土)	
旅行代金	2名様 1室利用 (お一人様) ※1名様1室 追加代金26,000円(2泊)	16名様 (最少催行人員12名様)
宿泊ホテル	【1・2泊目】JRホテルクレメント高松(洋室/ツイン)	



ベネッセハウス 写真: 山本糾

1	羽田空港(9:25) ✈️ (ANA便) ✈️ 高松空港(10:50) → ●四国村ミュージアム(古民家や安藤忠雄氏設計の四国村ギャラリーを有する野外博物館) → ●江戸時代に建てられた与力屋敷「郷屋敷」で名物讃岐うどんの昼食 → ●イサム・ノグチ庭園美術館(20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチの作品を展示している美術館) → 高松市内【泊】(16:30頃) 食事: 朝○・昼○・夕○【JRホテルクレメント高松(泊)】
2	ホテル(8:45) → 高松港(フェリー) → 土庄港 → ●小豆島オリーブ園(昼食と園内散策) → ●土庄港(フェリー) → 唐櫃港 → ●豊島美術館(アーティスト・内藤礼と建築家・西沢立衛による美術館) → ●豊島横尾館(古い民家を改修して作られた作品) → 家浦港(フェリー) → 土庄港(フェリー) → 高松港 → 高松市内【泊】(18:50頃) 食事: 朝○・昼○・夕○【JRホテルクレメント高松(泊)】
3	ホテル(9:45頃) → 高松港(フェリー) → 宮浦港 → ●ベネッセハウスミュージアム(美術館とホテルが一体となった施設にて作品鑑賞と昼食) → ●地中美術館(自然と人間を考える場所として2004年に設立) → 宮浦港(フェリー) → 宇野港 → 岡山空港(19:55) ✈️ (ANA便) ✈️ 羽田空港(21:10) 食事: 朝○・昼○・夕○

■添乗員/同行します ■食事/朝食2回、昼食3回、夕食2回
■集合場所/羽田空港第2ターミナル
■交通機関/航空機(全日空)、中型または小型貸切観光バス(屋島観光バス等)、フェリー(小豆島フェリー、小豆島豊島フェリー、四国汽船)
■ご案内/※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。
※交通時間は、予定時間となります。ダイヤ改正などで時間が変更になる場合もございます。
※2日目はフェリーの乗り継ぎ時間の都合上ホテルへの到着が遅くなります。予めご了承ください。
※地中美術館は一度に入館できる人数に制限があるため、15分間隔で2回に分けての入場となります。
※各お食事場所につきまして、相席の場合がございます。
※物価高や美術館入館料、バス代等の値上げのため、旅行代金も昨年より値上げになっております。ご了承ください。